

仕 様 書

除細動器 2台

2023 年度
済生会松山病院

「調達に関して以下の要求を満たすこと」

1 除細動器に関して以下の要求を満たすこと

1-1 除細動部

- 1-1-1 270 Jのエネルギー出力ができる。
- 1-1-2 通電後3秒以内で心電図が基線復帰し、すぐに効果の確認ができる。

2-1 AED部（使い捨てパドル<ME用品>使用時）

- 2-1-1 除細動が必要な波形が検出されるとエネルギーが自動充電される。
(設定による・解析と同時に充電開始)
- 2-1-2 操作アナウンスを音声で知らせることができる。
- 2-1-3 小児モードを有している。

3-1 モニタ部

- 3-1-1 1台で心電図、呼吸、経皮的動脈血酸素飽和度、観血血圧を同時に測定し、波形表示できる。
- 3-1-2 次の項目のうち任意の1項目を選択して測定するコネクタ口を2つ有している。
(観血血圧／呼気終末期二酸化炭素分圧／体温)
- 3-1-3 心拍数／VPC数／STレベル／呼吸数／非観血血圧値（最高・最低・平均）／観血血圧値
(最高・最低・平均)／経皮的動脈血酸素飽和度値／呼気終末期二酸化炭素分圧値／脈拍数
／体温の数値を表示できる。
- 3-1-4 心電図の入力方法が豊富である。(電極リード、パドル)

4-1 ペーシング部

- 4-1-1 経皮ペーシング機能が内蔵されている。
- 4-1-2 出力電流値は1mA刻みが可能である。(設定による)

5-1 非観血血圧(NIBP)計測

- 5-1-1 NIBP測定機能が内蔵されている。
- 5-1-2 手動測定・連続測定・定時測定ができる。

6-1 経皮的動脈血酸素飽和度 (S p O 2) 計測

- 6-1-1 S p O 2 の計測・表示、ならびに脈拍数の表示ができる。
- 6-1-2 新生児や小児の S p O 2 測定ができる。(ディスポオキシプローブ小児新生児用を使用)
- 6-1-3 リューザブルセンサは、薬液などに汚れても水洗い/浸漬消毒できる構造である。

7-1 呼吸終末期二酸化炭素分圧 (E T C O 2) 測定

- 7-1-1 E T C O 2 の計測・表示、ならびに呼吸数の表示ができる。
- 7-1-2 E T C O 2 の測定は、挿管・非挿管にかかわらず測定できる。

8-1 観血血圧測定

- 8-1-1 中継コード部分に記憶媒体を装備しており 0 校正値を記憶し、コネクタの抜き差しによる再度の 0 校正が必要ないこと。
- 8-1-2 中継コード部分に記憶媒体を装備しており血圧レベル名を記憶し、中継コードの抜き差しによる再度のラベル設定が必要ないこと。
- 8-1-3 血圧ラベルは 25 種類以上から選択して設定できる。
- 8-1-4 最大 2 c h の血圧が測定できる。

9-1 12誘導解析

- 9-1-1 標準 12 誘導解析ができること。
- 9-1-2 標準 12 誘導解析レポートは SD カードに保存できること。

10-1 アラーム

- 10-1-1 アラームは、重要度に応じて 3 段階にて通知する機能を有していること。
- 10-1-2 アラーム発生時には、画面表示や音だけでなく LED による通知が行えること。

11-1 データ保存・記録部

- 11-1-1 内部メモリに記憶された波形データは SD カードに保存でき、専用ソフト・パソコンにて再生できること。
- 11-1-2 心拍数・S p O 2 値・脈拍数・E T C O 2 値・呼吸数のトレンドグラフが記録できること。

12-1 安全性・信頼性

- 12-1-1 簡易動作チェックでは外用パドルを使用した放電テストを治具を使用することなく実施できること。
- 12-1-2 装置のメンテナンスレポートを内部メモリに記憶し、記録及びSDカードへの保存ができること。
- 12-1-3 装置の操作履歴を内部メモリへ記憶し、記録及びSDカードへの保存ができること。

13-1 その他

- 13-1-1 ペーストをつけたパドルの一時置き場があること。
- 13-1-2 専用架台があること。
- 13-1-3 寸法・質量は下記であること。(バッテリーパック・外用パドル使用時)
 - ・幅334mm×高さ342mm×奥行262mm
 - ・質量：約8.1kg
- 13-1-4 当機器は当院が指定した場所に納品すること。
- 13-1-5 当院の指定した期間に搬入、設置調整を行うこと。
- 13-1-6 当機器が稼働するための運搬、接続、接続、設置工事及び調整等を含むこと。
- 13-1-7 当機器が正常稼働するように、納入後1年間は無償で調整を行うこと。
- 13-1-8 納入検査確認後1年間は、通常の使用により故障した場合は無償修理を行うこと。
- 13-1-9 当機器の取り扱いについて、当院の関係者に対して十分に説明を行うこと。
- 13-1-10 この仕様書に定めたるものの他、必要事項は当院と協議すること。